

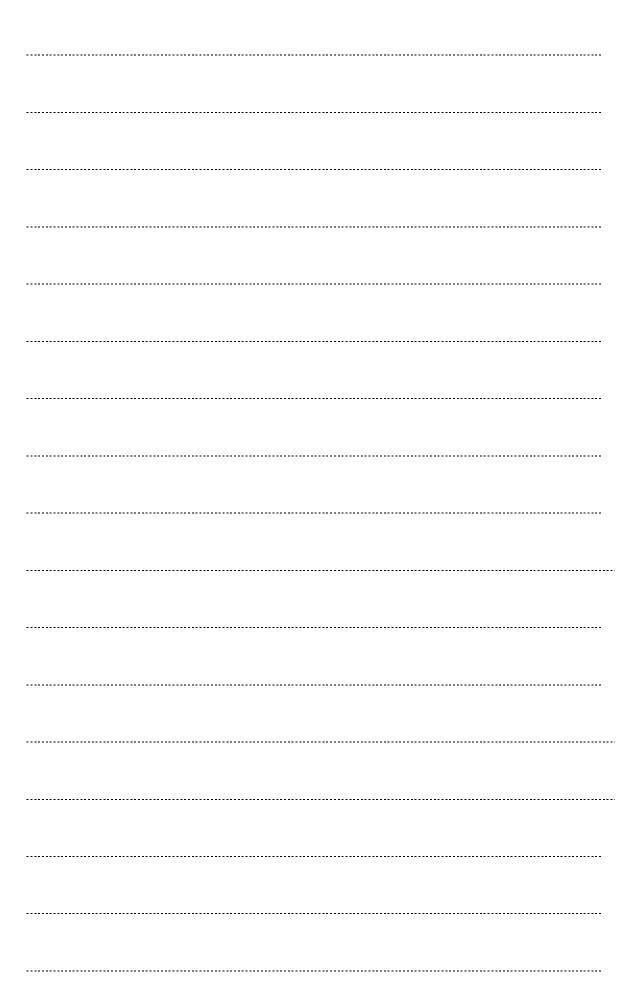
## 令和7年第1回山元町議会定例会

総括質疑通告一覧表

質 疑 内 容	答弁者
1 「大地の塔」への便益施設・トイレ設置費について 排水対策や道路整備など他の事務事業が急がれ、当面する大口財政需要 が目白押しとなる中で、取り組むべき事業の取捨選択、財源確保、優先順 位などを踏まえたトイレ設置の必要性と緊急性、及び公共サービスの在り 方を伺う。	町 長
(1) 急がれる他の事業に優先してまで、取り組まなければならない必然性について	
(2) 貴重な自主財源を充当してまで、利用者が限定的な公共サービス提供を、躍起になって取り組まなければならない理由について	
(3) 要望があるとする他の類似事業とのバランスなど、適確な判断をするためにも、また、身の丈に合った節度ある公共サービスに意を用いるべきであるが、そういったことを明確にした予算提案となっているのかについて	
2 亘理地区行政事務組合負担金の一部「庁舎整備費」について 計画が進行している統合消防庁舎建設と、新たに予定される岩沼消防庁 舎の大規模補修に伴う「整備費」は、消防広域化の経緯や計画と整合性の 取れたものとなっているのか。 また、統合消防庁舎建設の規模等は身の丈に合ったものなのか伺う。	町 長
(1) 亘理消防署と山元分署を統合した消防庁舎建て替えに伴う負担は、亘理・山元両町とする一方で、岩沼消防庁舎の大規模補修負担金は、岩沼市を含む構成3市町となっているが、広域化の経緯や計画との整合性について	
(2) 現在、基本構想で示されている統合消防庁舎建設に伴う施設規模、庁舎の延べ床面積4,000㎡と敷地面積1,200㎡については、今後の基本計画等に於いて検討する予定となっている。 最終的には、組合議会での審議に委ねるにしても、負担金を支出する立場に加え組合の副管理者として、より身の丈に合った施設規模に対する問題意識について	


通告番号 1	10番	齋藤	俊夫	議員
--------	-----	----	----	----

質 疑 内 容	答弁者
3 組織再編を契機に徹底した業務量の平準化と公平な人事評価について 相当数の中途退職者があり、その補充がままならない中で、折角の組織 再編で臨む新年度の事務・事業が、安定して執行されるのか、また、円滑 な継承がなされるのか危惧される。そうした懸念や不安を、どのように払 拭していくのか伺う。	町長
(1) 職員の充足に向けた新規職員採用の見込、及び依存度を増す会計年度 任用職員が全職員に占める関係の推移について	
(2) 部署間と個人間に余りにも大きな差異が見られる時間外勤務の実態を 踏まえ、業務量の偏りがなく、公務能率の向上が、期待出来る組織実現 は、偏に、業務の平準化に掛かっている。組織再編を契機として、徹底 した取組による実現について	
(3) 課が分離再編されスリム化する一方で、統合され肥大化する課の公務能率や成果確保の懸念払拭と、人事評価の在り方について	



通告番号 2 3番 遠藤 龍之 議員

質 疑 内 容	答弁者
1 町財政について	町 長
(1) 政府は予算編成にあたって「令和6年度補正予算と一体的に、令和7年度予算を着実に実行に移し、切れ目のない経済財政運営を推進する」としているが、令和6年度補正予算と当初予算の自治体関連予算や25年度地方財政計画が山元町一般会計予算にどう反映されているか。	
(2) 各種基金について、住民負担軽減に適正に活用されているか。	
(3) 日銀の定める政策金利が0.5%に引き上げられたことによる町への影響は。	
2 行政組織体制の充実に向けて	町 長
(1)大幅な組織再編で予算執行に支障はないか。	
(2) 行政サービスを進めていく上で、職員の働く環境や質の向上は保障されているか。	
(3) 「人材育成計画」の取り組みは進んでいるか。	
(4) 会計年度任用職員の処遇改善は予算に現れているか。	
